



逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり

ゆずり葉だより

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
<住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
<Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
<掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs/? (自由投稿版)
<ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
<ホームページ> http://yzzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

健康で
明るい
まちづくり



夏 第60号

平成22年度定時役員会（総会）を開催しました

《三役名簿（3名）》

会長	中村 一雄
事務局長	井筒 睦雄
活動局長	千秋 良雄

《監査役員名簿（1名）》

監査役員	田麦 典房
------	-------

《特命部長名簿（2名）》

特命部長	黄地 幸昌
〃	國司 恒雄

《事務局委員名簿（7名）》

広報委員	岩崎 恵美子
〃	中山 資博
〃	黄地 幸昌
書記委員	日比 明男
経理委員	西澤 芳正
専任経理委員	道之前 匡嗣
施設委員	結城 光代

《活動局委員名簿（10名）》

活動委員	伊藤 喜代子
〃	岩井 友久
〃	鬼頭 勝
〃	國司 恒雄
〃	阪尻 千恵子
〃	白井 富子
〃	千秋 良雄
〃	田麦 典房
〃	道之前 匡嗣
〃	宮部 鶴子

《監査委員名簿（1名）》

監査委員	岩崎 恵美子
------	--------

平成22年度定時役員会が、4月25日（日）、ゆずり葉コミュニティルームで開催されました。役員19名（委任状2名含む）の全員と関係者も含めて28名が出席して行なわれました。報告事項2件と議案3件が全員の賛成により原案通り承認されました。詳細については、前号の「ゆずり葉だより春第59号」をご覧ください。

《平成22年度役員名簿（19名）》

自治会及びマンション管理組合	役員名
逆瀬台自治会	小松 純
〃	井筒 睦雄
光ガ丘自治会	徳高 宗雄
〃	黄地 幸昌
阪急青葉台自治会	五十嵐 英一
〃	濱名 太三郎
宝梅園団地自治会	塚本 賢一
逆瀬川マンション自治会	千秋 良雄
ゆずり葉自治会	嶋村 恵美子
逆瀬台2丁目自治会	中村 一雄
阪急逆瀬台アヴェルデ管理組合	前川 悠一
〃	土井 洋子
団地管理組合法人逆瀬川グリーンハイツ	吉山 英貴子
〃	鬼頭 勝
逆瀬川パークマンション管理組合	宮谷 重寛
逆瀬台住宅管理組合	室崎 千冬
宝塚西山住宅管理組合	村林 俊幸
阪急逆瀬台マンション管理組合	石谷 清明
シャンティー逆瀬川管理組合	新田 義邦



6月8日（火）、30名が出席して開催された「福祉ネットワーク会議」

私たちが策定した「まちづくり地域計画」の基本目標の一つに「健康長寿のまちづくり」があります。現在、わがまちの高齢化率が35%を越えて、宝塚市断トツの校区であります。これから私たちが取り組んでいく福祉課題に関して、ネットワーク会議を開催しました。

元気な逆小校区のまちづくり「福祉ネットワーク会議」を開催

会議を構成するメンバーまちづくり協議会、自治会、管理組合、老人クラブ、民生委員・児童委員、小学校PTA、補導委員、人権委員、NPO法人、スポーツクラブ21、健康づくり推進員、社協地区センター、地域包括支援センター。

当日発表された具体的な活動事例

白瀬川両岸集合住宅協議会

- 世話役 逆瀬川マンション自治会 会長 千秋良雄
- (1) 逆瀬川マンションの拠点施設の紹介
- ① 集会室⇨多目的ホール・防音完備、お元気講座、ふれあい喫茶、卓球台・シネマシアター・カラオケ。

パソコン教室・囲碁・マージャン等催事。

② 会議室

③ コミュニティ室⇨毎日朝9時〜夕方5時自由開放⇨防犯ビデオの監視、交流広場、子ども広場、ミニライブラリー、応接セット、流し台…。

(2) 独立行政法人福祉医療機構からの200万円助成金活動

- ① 移動手段⇨☆トヨタレンタカーより借り入れ。☆催事に希望者を会場まで送迎する。☆ドライバークラスは8集合住宅から常時2名を登録して週当番を決める。☆1人乗車¥1000を徴収。☆阪急バス小型30人乗り運転手つきで発注。☆参議院選挙対策巡回バス投票率UP。☆連絡事務所代わりに携帯電話で対応。
- ② 緊急対応ノートの作成⇨☆20頁原本。☆販売価格@1000円/冊。☆保管場所⇨玄関入口・電話機の上。

通年の催事に「赤い羽根の募金箱」を置いて協力を得る。



光ガ丘自治会 会長 徳高宗雄

安全な優しい力強い地域社会の実現を目指して

◎光ガ丘で一人に住まわれている高齢の方を皆で見守りましょう。

1. 光ガ丘に居住する人達皆で、一人に住まわれている高齢の方を御要望に応じて見守りましょう。
2. 一人に住まわれている高齢の方に緊急な場合の連絡先などを記入した札を電話機のそば等に掲げてもらうよう依頼しましょう。
3. 緊急な場合の情報伝達ルートを確立しましょう。

《提案》

緊急事態を発見した人⇨1. 警察・消防署

2. (心配な状況がある場合) 近くの自治会幹事さん⇨自治会三役のどなたかに

民生委員さん 警察・消防署

4. 自治会・老人クラブ・福祉活動委員会等のイベントに直接顔をあわせて誘いましょう。

《課題整理》

逆瀬台地区センターにおいて宝塚市社会福祉協議会の常岡良子さんと高齢者の見守りについて話し合い課題整理をしました。

1. 高齢者の状況を自治会全体で把握するより、隣近所の中で情報を留めておくほうがよいと思うがどうでしょう。勿論、何らかの取り組みをすることは自治会全体に知らせる必要はあると考えています。

★ 方法として……

向こう三軒両隣で見守っていくのが一番。危機状況に気づく力をつけ、その情報を

2面に続く